

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第4回和田区地域協議会

2 報告（公開・非公開の別）

（1）令和4年度地域活動支援事業の内定について（公開）

3 議題（公開・非公開の別）

（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」（公開）

4 開催日時

令和4年6月15日（水） 午後6時30分から午後7時5分まで

5 開催場所

ラーバンセンター 第4研修室

6 傍聴人の数

なし

7 非公開の理由

—

8 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：有坂正一（会長）、草間雄一、佐藤勝雄、篠原精子、平原留美、

宮崎雅彦（副会長）、山岸優子、横田英昭（欠席6人）

・事務局：南部まちづくりセンター 滝澤センター長、小池係長、難波主任

9 発言の内容

【小池係長】

・植木委員、片田委員、金子委員、佐藤力委員、清水委員、高橋委員を除く8人の出席があり、上越市域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告

【有坂会長】

・会議の開会を宣言

・会議録の確認：山岸委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、議題の確認

【有坂会長】

- ・「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし

—次第3報告（1）令和4年度地域活動支援事業の内定について—

【有坂会長】

次第3報告（1）令和4年度地域活動支援事業の内定についてに入る。

事務局より説明願う。

【小池係長】

- ・当日配布資料No.1により説明

【有坂会長】

- ・ただ今の説明について質問のある委員の発言を求めるがなし

次第3報告（1）令和4年度地域活動支援事業の内定についてを終了する。

—次第4議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」—

【有坂会長】

次第4議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」に入る。事務局より説明を求める。

【小池係長】

- ・当日配布資料No.2に基づき説明
- ・この資料は、第2回地域協議会で委員から出た意見、その意見に応じた今後の取組案を一覧にしたもの
- ・先だって行われた正副会長会議では、今後の取組案について、吹上・釜蓋遺跡応

援団との意見交換を行い、その後、上越妙高駅西口及び東口周辺の現地視察を行うという流れでやってみたらどうか、という意見があった

・今後の取組について、皆様からご意見をいただきたい

【有坂会長】

ただ今の事務局の説明に関して、意見や質問のある委員の発言を求める。

この資料の内容以外にも何か意見があればお受けする。今後どういうふうに取り組んでいくかというのが、今日の大きい主題の一つになる。

【佐藤勝雄委員】

正副会長の意見どおり、吹上・釜蓋遺跡応援団との意見交換を行い、その後、上越妙高駅西口及び東口周辺の現地視察を行うという流れでよいと思う。

【有坂会長】

他に意見等のある委員の発言を求める。

横田委員どうか。

【横田委員】

私も佐藤勝雄委員が言われたとおりでよいと思う。

40年くらい前の話だが、私が若い頃に和田地域に嫁いで来た人に、文化の匂いのしないところですね、と言われた。その当時はいろいろなものがなかったのだろうけど。上越妙高駅ができて、私の中では文明開化みたいなもので、やはりここを中心に何かに取り組むというか、釜蓋遺跡といういい場所があるので、そういう形で取り組んでいければいいかなと思う。

【有坂会長】

非常に厳しい意見を聞かれたようだ。

平原委員どうか。

【平原委員】

当日配布資料No.2に「令和4年度の地域活動支援事業の中から自主的審議事項に組み合わせて、予算化を図る方法もあると思う」とあり、地域活動支援事業の全体的なものをもう一度よく見ておく必要があるのかなとちょっと感じている。

あと、今の地域協議会の任期を考えると、今期があつて来期があつてというところ

ろで、釜蓋遺跡について、よく知って、遺跡応援団の方達と遺跡を盛り上げる取組にするのはよろしいのかなと思うが、任期が終わった後、また次の委員が立たれた時に振り出しに戻ったりしないかというのはちょっと懸念する。なので、和田区の地域課題はここ、そして、ここを解決するために今ここをやっているというような感じが皆で共有できている状態がよろしいのかなと思っている。

【有坂会長】

任期は後、我々は1年半くらいだが、次回またやられても結構だし、いろいろと討論してきた内容を引きずって、次回それを更に大きく開かせるという役目もできるので、よろしく願います。

今、お二方に吹上・釜蓋遺跡応援団との意見交換をまず行い、それから次の段階へという話があったが、ここからまず手始めに始めて、平原委員が言うように自主的審議事項の中の項目を何か選んで、タイアップしてというような形に持っていくことも可能かと思うので、またこれからいろいろと検討していきたいと思う。

他に意見等のある委員の発言を求める。

草間委員どうか。

【草間委員】

私も佐藤勝雄委員と同じである。

平原委員も言ったとおり、任期とかそういった問題もあり、私自身ももう70歳を過ぎている。若い人達がこの4年間に、要はこの地区の問題点や課題とかを勉強して、卒業していただくだけでもよいのではないかという気はする。70歳を過ぎていると、勉強するのはどうかというのはあり、皆さんと一緒に最後の勉強みたいなものだが、一緒に勉強させていただければと思う。

【有坂会長】

70歳を過ぎても活躍されているので、これからも活躍されることを希望している。

山岸委員どうか。

【山岸委員】

この間ちょっと上越妙高駅の中を通った際、新幹線が到着する時のメロディーに

関連して、卯の花が新幹線の乗るところに飾ってあり、新聞だったか何かで見てちょっと行ってみた。写真みたいなものもあったが、ああいうのがあると、ちょっといいなと思って帰ってきた。皆さんおっしゃるように、遺跡応援団の方と意見交換をして、その辺からちょっといろいろなところを回って、こういうことをした方がいいのではないかと等、考えがまた浮かぶかもしれないので、皆さんと同じ意見である。

【有坂会長】

篠原委員どうか。

【篠原委員】

私も前の方と同じ意見である。

ここの机の上で話し合うのも、もう限界がきたのかなという気もする。とにかく外へ出て、地域の人意見を聞くということ。逆に私達の地域協議会を知ってもらうということもあると思う。行動を起こすのがよいのではないかと思う。

【有坂会長】

これで今日出席の皆さんの意見を伺ったわけだが、今後の取組案については、まず、吹上・釜蓋遺跡応援団との意見交換を行うというのが大多数を占めていた。確かに篠原委員の言われるように、今までずっと中にこもってばかりいたので、ここで一歩踏み出すということも踏まえて、まず表に出る。以前に釜蓋遺跡を見学したが、そのようなことをこれからやっていくのがよいのではないかと考える。

・吹上・釜蓋遺跡応援団との意見交換、上越妙高駅西口・東口周辺の現地視察を行うことを諮り、委員の了承を得る

では、今後の取組としては、まず、吹上・釜蓋遺跡応援団との意見交換を行い、それプラス上越妙高駅西口・東口周辺の現地視察を行う。同じ日にやるのが不可能ならば、また日を改めて行う。2本同時というのは無理か。同じ日にできないなら、できないでよいが。

【小池係長】

意見交換となると先方のご都合等もあるので、その辺も確認しながら、現地視察も同時にできるのかどうかも踏まえ、事務局で確認して相談させていただきたい。

【有坂会長】

承知した。また決まり次第、委員の皆さんに連絡をするので、できるだけ大勢の方から参加していただきたいと思っている。

以上で次第4議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」を終了する。

—次第5事務連絡—

【有坂会長】

次第5事務連絡に入る。事務局より説明願う。

【滝澤センター長】

今後の日程連絡

- ・第5回和田区地域協議会：7月20日（水）午後6時30分から ラーバンセンター
 - ・第6回和田区地域協議会：8月17日（水）午後6時30分から ラーバンセンター
 - ・吹上・釜蓋遺跡応援団との意見交換会：日程調整し、連絡させていただく
- その他配布物
- ・主要事業・プロジェクトの概要（表紙と目次）

【小池係長】

- ・6月下旬発行予定の和田区地域協議会だよりを後日、委員へ郵送する旨を説明

【有坂会長】

ただ今の説明について質問のある委員の発言を求める。

【宮崎副会長】

今回の和田区地域協議会だよりの内容はどんなものか。

【小池係長】

令和4年度地域活動支援事業の審査結果の市からの報告、4月20日に和田地区振興協議会会長から説明を受けた委員研修、令和3年度地域活動支援事業の活動の

紹介、令和3年度地域活動支援事業の決算数値を掲載する予定。

【有坂会長】

- ・全体を通して質問等を求めるがなし
- ・会議の閉会を宣言

10 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。